

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

事業所名	アスレチッククラブこっこん		
保護者評価実施期間	2025年4月1日		～ 2026年3月31日
保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 5
従業者評価実施期間	2025年4月1日		～ 2026年3月31日
従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
事業者向け自己評価表作成日	2026年4月30日		

分析結果

	事業所の強み（ ）だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフ間の連携と役割分担ができてきている	子どもたちのその日の様子等を前回以前の様子を参考にしながら話し合い、スタッフそれぞれの意見や視点を大事にしなが ら連携を深めている	定期的に会議を行い、より一人一人の意見を大事にしなが ら、支援へ活かしていく
2	ダンスは3か月に1回、サーキット運動の内容は1か月に1回で 変更し、楽しんで取り組んでもらっている 広いスペースを活かして、集団運動を活発に行っている	毎月のテーマに沿って、大道具・小道具の制作をしたり、ダ ンスは既存のものからよりわかりやすい形に変更したり、オ リジナルの振り付けを考えて行っている ドッジボール等の集団活動への興味やルール理解を促すため に、その機会を多く提供している	その時々流行りを取り入れて、興味を持って参加してもら えるようにしているので継続していく
3	保護者さんからの相談を親身になって聞いている	相談されたことをスタッフ間で話し合いをして、その都度考 える時間を設けている	SNSや連絡アプリを使って、電話対応よりもこまめに相談で きるようにしている

	事業所の弱み（ ）だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流	小規模事業所のため人員や時間が不足している	業務効率を改善して、時間に余裕を生んでいく
2	家族支援の充実	モニタリング等の際や、相談を受けた場合に個別での対応で 時間的に手一杯になってしまう	ニーズがあれば、定期的にイベントとして実施できるように 計画を立てて業務時間を調整する
3	マニュアル等の情報開示	周知の方法がわかりづらい	新しく導入しているアプリの掲示機能を活用する